

## 第54回 水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム

# 神奈川の森林と水

## ～どうする？未来に向けた新たな一歩～

令和6年 **8月24日（土）** 13:00～15:40（開場12:15）  
【展示会場 12:15～16:00】

時間	所要時間	次第	内容
13:00	05'	開会	稲野辺 健一 水源環境保全・再生かながわ県民会議委員
		主催者あいさつ	土屋 俊幸 水源環境保全・再生かながわ県民会議座長
13:05	40'	水源環境保全・再生施策の成果、評価と課題	吉村 千洋 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授
13:45	20'	市民事業支援補助団体の活動紹介	・特定非営利活動法人 東海大学地域環境ネットワーク ・特定非営利活動法人 かながわ森林インストラクターの会 【映像】 ・特定非営利活動法人 四十八瀬川自然村 ・湘南二宮・ふるさと炭焼き会
休憩（14:05～14:20 15分間）			
14:20	20'	講演会① テーマ：異常気象と森林の関係について	石川 芳治 砂防図書館 館長
登壇者入替え（5分）			
14:45	20'	講演会② テーマ：森と未来	長谷川 理恵 秦野市森林組合 技師
休憩（15:05～15:20 15分間）			
15:20	20'	講演に対する質疑応答	土屋 俊幸 水源環境保全・再生かながわ県民会議座長 吉村 千洋 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授 石川 芳治 砂防図書館 館長 長谷川 理恵 秦野市森林組合 技師
15:40		閉会	稲野辺 健一 水源環境保全・再生かながわ県民会議委員

～ 登壇者プロフィール～



土屋 俊幸 (つちや としゆき)



東京農工大学名誉教授。(一財)林業経済研究所所長、(公財)日本自然保護協会理事長、農林水産省林政審議会会長。東京大学大学院農学系研究科林学専門課程博士課程単位取得満期退学。農学博士。1985年、現在の農林水産省森林組合研究所北海道支所に研究員として入り、岩手大学農学部を経て、2020年まで東京農工大学農学部。専門は林政学。市民・住民参加による自然資源管理、持続的な観光レクリエーション、保護地域のあり方などについて、現場にお邪魔しながら考えている。2017年から水源環境保全・再生かながわ県民会議委員として活動。2022年に座長に就任、現在に至る。

吉村 千洋 (よしむら ちひろ)



東京工業大学環境・社会理工学院教授。専門は水環境工学/水域生態学。東北大学大学院修了。東京大学や山梨大学での研究員、岐阜大学での助教を経て、現在は東京工業大学で教授を務める。河川や湖沼を中心に水環境保全に関する研究を進めている。2014年から水源環境保全・再生かながわ県民会議委員として活動。2019年に施策調査専門委員会委員長に就任、現在に至る。

石川 芳治 (いしかわ よしはる)



砂防図書館 館長。国際砂防協会会長。京都大学卒業。1975年から1996年まで建設省(現、国土交通省)に勤め、京都府立大学で助教授を経て、東京農工大学で2017年まで教授を務める。専門は砂防学。海外との関係では、世界の土砂災害の研究者・行政関係者が集う国際防災学会インタープリバントの副会長を務め、複雑化・広域化する災害を軽減するための国際交流を進めた。

長谷川 理恵 (はせがわ りえ)



秦野市森林組合 技師。高校生の頃、林業従事者が高齢化し減少している現状を知り、林業の道に進むことを決めた。大学にて造林学について研究を行い、2013年秦野市森林組合に勤めている。国家資格である測量士や民間資格の樹木医補の資格を所持しており、森林組合では森林所有者への事業説明および同意交渉、森林調査・測量、苗木の生産管理、広報などの仕事を行っている。

～ 展示会場のご案内 (開場 12:15～16:00) ～

1. 市民事業支援補助団体「活動展」

- ・特定非営利活動法人 東海大学地域環境ネットワーク
- ・特定非営利活動法人 かながわ森林インストラクターの会

2. パネル展

- ・水源環境保全・再生施策展示パネル(神奈川県環境農政局緑政部水源環境保全課)
- ・第52回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム質問パネル(神奈川県環境農政局緑政部水源環境保全課)
- ・第46回「全日本中学生水の作文コンクール」神奈川県優秀作文(神奈川県政策局政策部土地水資源対策課)
- ・もう一つの震災復興(神奈川県自然環境保全センター)
- ・神奈川県レッドデータブック2022植物編(神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課)
- ・自然公園指導員パネル
- ・森林再生パートナーパネル(神奈川県環境農政局緑政部水源環境保全課)
- ・やまなみ五湖パネル(神奈川県政策局政策部土地水資源対策課)